





## 障がいのある方が、テレワークで働くことは難しいのでしょうか？

現在、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響もあり、多くの企業でも導入されているテレワークですが、障がいのある方がテレワークで働くのは難しいというイメージを持っている方も多いかもしれません。どんな仕事をテレワークで任せたらいいのか、コミュニケーションや仕事の管理はどうやったらいいのかといった、これまでに経験のないことによる心配だと思います。しかし、これまでの仕事のやり方や業務を見直し、様々なスキルをもった障がいのある方と健常者が一緒に働くことで、企業のサービス品質の向上や業務の効率化につながるという効果も期待できます。

今回、モデル企業で実際に障がい者のテレワークを取り入れた訓練を行う様子や、障がいのある方が自分のスキルを生かして働いている様子を紹介します。本冊子が、障がい者テレワーク導入のきっかけになれば幸いです。

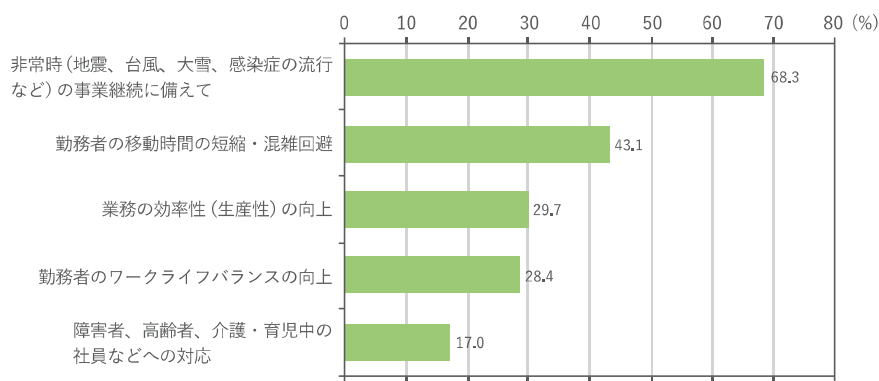
### 47.4%の企業がテレワークを導入

コロナ禍をきっかけに働き方を見直す人や企業が増えたこともあり、テレワークを導入している企業は47.4%となっています。

導入の目的は、①「非常時の事業継続に備えて」（68.3%）、②「勤務者の移動時間の短縮・混雑回避」（43.1%）、③「業務の効率性（生産性）の向上」（29.7%）、④「勤務者のワークライフバランスの向上」（28.4%）、⑤「障害者、高齢者、介護・育児中の社員などへの対応」（17.0%）などとなっています。

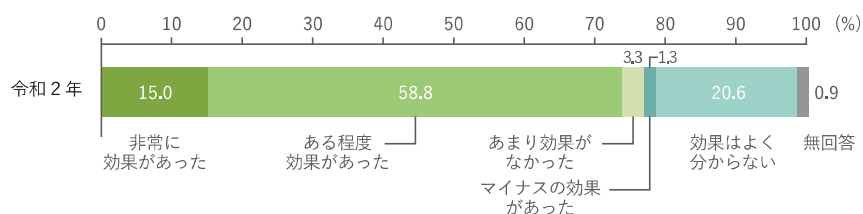
また、導入の結果、7割以上の企業がテレワーク導入に効果があったとしています。

#### テレワークの導入目的



テレワークの導入状況について（総務省「令和2年通信利用動向調査報告書」より）

## テレワークの導入の効果

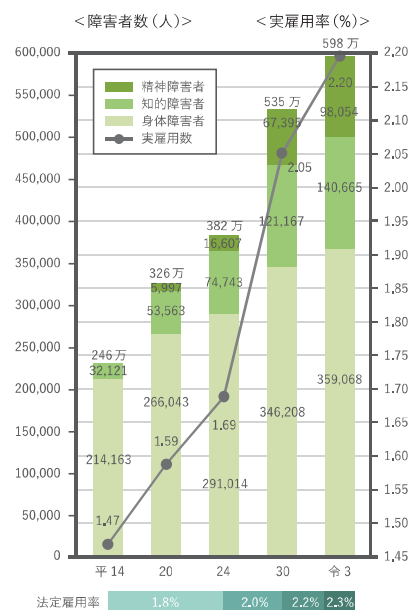


## 障がい者雇用の推移



民間企業に雇用されている障害者の数は18年連続で過去最高となり、特に精神障害者の伸び率が大きくなっています。実雇用率は、10年連続で過去最高の2.20%、法定雇用率達成企業の割合は47.0%となっています。（厚生労働省「令和3年障害者雇用状況の集計結果」より）

## 実雇用率と雇用されている障害者の数の推移



この事例集は、既にテレワークを導入している事例と大分県が実施した障がい者のテレワーク導入事業においてモデル企業で障がいのある方をテレワークで導入する場合の流れを体験していただいた様子を紹介します。（企業と障がい者の間に雇用関係がないものも含まれます。）



## 三菱商事太陽株式会社

業種：情報通信業 大分県別府市内蔵1399-1 TEL 0977-67-3214



1983年設立当初よりコンピューターを活かした頭脳労働である情報処理分野に進出。身体・知的・精神それぞれに障がいのある社員の雇用にも取り組み、システム開発、ネットワーク構築・運用、データ入力などの業務を行う。

### テレワークをはじめる際、どんなことから取り組んでいますか？

テレワークをするにあたってはスキルと環境が必要です。環境に関しては、部屋の明るさ、音、作業デスクや椅子の有無、家族の支援体制など「安定して働ける環境」が揃っているかどうかサポートスタッフが自宅を訪問し確認しています。また、何かあった時、すぐに相談できるよう近くの相談・支援機関への登録を必ずお願いしています。



開発部副部長兼ワークサポート室  
室長 井本 忠さん

### テレワークを行うにあたって工夫していることは何ですか？

業務は Microsoft Teams（マイクロソフトチームズ）を使った文字でのやりとりですが、朝夕はビデオで繋いで対面で話します。ちょっとした雑談も大切にしています。また、本社フロアの様子をカメラで映したものを勤務時間中タブレットに繋ぎっぱなしにして、「仲間と一緒に働いている」感覚を持ってもらえるような工夫もしています。

### 今回の訓練はどういったものですか？

Excelのマクロ、VBAを訓練内容にしました。ゼロからでもはじめられ、覚えれば普段の業務に役に立ちます。当社の新人研修プログラミングにも組み込まれているものです。訓練中は朝礼・夕礼や昼休みの時間に Microsoft Power Automate（マイクロソフトパワーオートメート）でお知らせがくるよう自動設定し、そのアラートに合わせて訓練をやっていたいただきました。

### 訓練実施後の感想、テレワークに関する想いをお聞かせください。

些細なことでも質問できる環境づくりが大事だと感じています。働き方の選択肢の一つにテレワークを加えると、大分だけでなく日本全国に働いてくれる方が広がります。テレワークにあった仕事の出し方や時間配分など、もっと工夫や改善が必要なものもあると考えます。

## USER INTERVIEW



Aさん

24 歳 男性

障がいの種類：アスペルガー症候群

\*ご本人のご希望でお名前は伏せさせて頂いています。

### 訓練に参加したキッカケはなんですか？

ホープ大分光吉（在宅型就労移行支援事業所）さんから「こんな訓練がありますよ」と案内をいただき、就職も視野に入れていたので今回挑戦しようと思いました。

### 訓練に参加していかがでしたか？

PC に向かうことが好きなので、プログラムを作る作業は精神的な疲れを感じることなく楽しくできました。それ以外の作業で辛くなった時は、主治医の先生からの指示範囲内で薬の量を調整し体調を整えています。人と会うことにストレスを感じる私にとって、通勤時間ゼロのテレワークはとても合っていると感じます。

### テレワーク中、工夫したことはありますか？

最初どんな服装で臨めばよいのか分からず悩みました。家族に相談し、オフィスカジュアル的な服をテレワーク用の仕事着として新調しました。毎日あれこれ考える必要がなくなり楽になりました。自分の使いなれたキーボードを使ったり、つつい手が伸びてしまいがちなスマホを遠くに置いたりしながら、自分なりの環境づくりに努めました。

## USER INTERVIEW



Bさん

43 歳 男性

障がいの種類：うつ病

\*ご本人のご希望でお名前は伏せさせて頂いています。

### 訓練に参加していかがでしたか？

病気になってから、人目や評価が過剰に気になり、強いストレスを感じるようになりました。しかし、今回テレワークという新しい働き方にチャレンジしたことで、自分の中で良いコンディションを保ちながら、効率よく仕事が出来ていると感じています。

### 気持ちや体の変化はありましたか？

完璧を目指そうとする気持ちから強いストレスを感じていたのですが、周りの人からアドバイスをいただき「常に100%でなくていい」と思えてから気持ちがとても楽になりました。身体面では、ストレッチ動画がきっかけで筋トレや有酸素運動にはまり、積極的に体を動かすようになりました。今では体重も減り、体調もとても良くなりました。

### 今後、お仕事を通じてどんなことをしてみたいですか？

今回の訓練を無駄にしたいくないので、出来ればプログラミング関係の仕事をやっていきたいです。また、これまで自分が積み上げてきたキャリアも活かせるとなると良いと考えています。

## インタビュー感想

初めてのテレワークは勝手が分からなかったり想像と違っていたりして難しいことが多いのではないかと思います。お二人とも自分なりのルールを決めたり、ネットで調べたりして丁寧に取り組まれていました。自分の体調と向き合いながら実力を発揮できるテレワークのメリットを改めて感じました。

2

COMPANY  
INTERVIEW

## 大分合同新聞社

業種：情報通信 大分県大分市府内町3-9-15 TEL 097-536-2121



1886年創業。長い歴史と伝統を誇る大分県唯一の県紙。  
「大分県を豊かに」を社是に、新聞・雑誌発行、出版、各種事業を展開。



## テレワークはどのようにして始まりましたか？

当社では以前から新聞記者などオフィス外で働く分散勤務はありましたが、テレワークそのものを導入したのは新型コロナウイルスのまん延がきっかけです。直接対面での取材から、オンライン形式のインタビューも増えてきました。これまでは遠方にいる方にお話を伺うために時間や経費をかけて行っていたものがオンラインで気軽に行えるようになり、取材のハードルが低くなった一面もあります。



総務局総務部 本多 優華さん  
総務局総務部課長 金崎 研星さん



## テレワークを行うにあたって工夫していることは何ですか？

コミュニケーションを減らさないように、グループチャットでいつでも社員間のやり取りが出来る状態にしています。  
会議は Google Meet（グーグルミート）を使ってお互いの顔を見ながら進めています。



## 今回の訓練内容を教えてください。

デジタルサイネージ（電子看板）の画面デザインをお願いしました。当社の速報タイトルと記事、今日明日の天気が表示されるものです。週に1度出社していただき直接ミーティングを行いながら、残りの日は在宅で作業をお願いしました。連絡は Google Chat（グーグルチャット）で行いました。



## 訓練実施後の感想、テレワークに関する想いをお聞かせください。

障がいをお持ちの方でしたが、ハンディキャップを感じさせることなくデジタル技術を存分に発揮していただきました。デジタル人材は不足していますので、高いスキルをもっている方が働いてくれば当社も助かりますし、社会全体としても良い方向に向かうのではないかと思います。



USER INTERVIEW

Cさん

32 歳 女性

障がいの種類：適応障害

\*ご本人のご希望でお名前は伏せさせて頂いています。

#### 障がい者テレワーク事業に参加したキッカケは何ですか？

テレワークという働き方は以前からやってみたいと思っていました。自分の周りに精神や身体に不安を抱えながら人間関係で悩んで転職を繰り返す人がいるので、そんな人達に「こういう道もあるよ」と伝えたい気持ちで参加しました。

#### テレワークをしてみた感想は？

これまでは職場に行くとき緊張して自分の実力を思うように発揮できないでいましたが、今回自宅での作業ということでリラックスした環境を自ら作ることが出来、集中して出来たのが良かったです。ノートパソコンの高さを自分の好みにアレンジしたり、始業時はコーヒー、休憩時間はお茶と飲み物でメリハリをつけてみたり、自分なりにいろいろと工夫しました。自分の成果物に対して職場の方から「いいね」とお褒めの言葉をいただき「頑張れた！」と実感できています。

#### 今後、お仕事を通じてどんなことをしてみたいですか？

作業に集中でき自分の中である程度のパフォーマンスを出せているのでテレワークは是非続けたいです。今やっている Web の仕事は好きなので、これからもクライアントの要望を具現化する Web デザインの仕事をやっていきたいです。

### インタビュー感想

「テレワーク」という働き方に多くの可能性を感じ、あれこれ工夫しながら自分に合った環境づくりに取り組む C さんの姿が印象的でした。C さんの作ったデジタルサイネージのデザインを大分の街で見るのがとても楽しみです。



## SAKAI株式会社

業種：総合建設業 大分県大分市大字中戸次5890-1 TEL 097-597-1953



「おおいたのくらしを仕立てる」をモットーに、大分市内に5つの支店を構え、新築住宅、不動産、リフォーム、家の除菌など、理想の暮らしの実現に向けたサービスを展開。

### これまでの取り組みについて教えてください。

新型コロナウイルス感染拡大の前からテレワーク環境を整える準備をしていましたが、2020年3月よりテレワークに本格的に取り組みはじめました。2年経った今ではスタッフも固定概念に縛られない自由な働き方に馴染んできたように感じます。テレワークと共に、オフィスそのものの使い方も随分変わりました。固定の席を設けず意図的かつ計画的に場所を移動しながら自由に作業が出来るようにして、より良い環境を皆でつくっています。



代表取締役  
白井 栄仁さん

### テレワークをする上で工夫していることは？

これまで集まっていた会議をGoogleMeet（グーグルミート）で「情報共有ラジオ」というラジオ番組にし情報共有しました。以前は1時間くらいかかっていた会議が、パーソナリティーのスタッフを中心に事前準備をし、オンライン共同編集できるGoogleのコンテンツを使い情報をまとめたことで30分に縮まりました。また、当社らしい取り組みとして、敷地内のモデルハウスをコワーキングスペースにしたり、カフェとして出店していただいたりして有効活用しています。

### オンライン化が進んで良かったことは何ですか？

新築やリフォームの現場確認が30分に対して移動で2時間かかってしまうこともありましたが。現場ロボットを導入したことで、スタッフの移動時間が圧倒的に少なくなりました。また、誰がどこにいてもミーティングでき、お客様に対してもオンラインで住まいの勉強会、相談会などを昼夜それぞれ設けたところ、沢山の方にご参加いただいているのもとても良かったことです。

### 今後の展望についてお聞かせください。

当社にとってお客様にお越しいただく施設は今後も必要ですが、これまでのように大人数のスタッフが机を並べて働くようなオフィスは必要ないのかな、と思っています。古いやりかたにとらわれず、いろんなことにチャレンジしてゆきたいです。





USER INTERVIEW

**D**さん

20代 女性

障がいの種類：聴覚障害

\*ご本人のご希望でお名前、写真は伏せて頂いています。

 **今の仕事をするようになったきっかけを教えてください**

以前は事務の仕事をしていたのですが、デザインの仕事に就きたくなり障がい者の訓練校に入りました。そこで Illustrator や Photoshop などの勉強をしてデザイン知識を身につけました。就活をしてみると障がい者雇用のデザインの仕事は少なかったの、事務職の求人を探したところ SAKAI 株式会社と出会いました。面接の際、デザインが得意であることを伝えるとチラシや広告、SNS などを作る仕事をさせていただけることになりました。日々やりがいを感じながら業務に取り組んでいます。

 **テレワークをした感想は？**

私は耳が聞こえないためオフィス内でのやりとりは Chatwork(チャットワーク)と筆談でおこなっていました。このため、テレワークに切り替わってもそんなに変わりはありませんでした。耳が聞こえない分、周りを気にしてしまうタイプなので、自宅では業務に集中でき効率が上がりました。いつも留守番させていた愛猫と一緒に過ごせるのもうれしいです。

 **テレワークという働き方に興味をもった方へメッセージをお願いします**

「障がい者は近くにサポートする人がいないと仕事ができない」「テレワークに適した仕事がない」というイメージがあるかもしれませんが決してそうではありません。お互いの理解を深め、その人の能力を見てステップを作ることで、障がい者でもテレワークができる可能性が増えていくのではないかと考えています。小さなことでも不安があればきちんと伝えることが大切です。テレワークに慣れてくるとメリットも沢山感じられ、仕事もきっと楽しくなると思います！

### インタビュー感想

従来の業界のあり方に固執せず、新しいものに積極的にチャレンジしながら、よりよい働き方を求める姿に共感しました。仕事をする上で感じた小さな不安はDさんのようにその都度コミュニケーションで払拭してゆくことがテレワークでは大切だと改めて感じました。



## 株式会社ベジフル大分

業種：福祉 大分県大分市下戸次1185-1 TEL 097-578-6200



地元農家さんと連携し、農業に関する業務をお手伝いしている障害者就労継続支援A型事業所「ぼわろ」を運営。主に水耕小ネギやニラを出荷するための調整、結束、袋入れなどの作業を受託。

### 実施前は、障がい者テレワークにどんなイメージを持たれていましたか？

自社が障がい者支援事業所ということもあり、本当にテレワークで仕事ができるのか不安でした。

私たちの感覚では、目の前で作業する利用者さん（障がい者）を「見てなんぼ」だと考えていて、離れた場所ではサポートや体調管理等が難しいのではないかと考えていました。



サービス管理  
責任者 比永 良子さん

### 今回、どんな仕事をお願いされましたか？

自社のホームページ作成をお願いしました。

パンフレットの代わりになるようなホームページを作ろうと考えていた時に、ホープ大分光吉（在宅型就労移行支援事業所）さんにご縁があり、せっかくなら同じ障がい者就労支援をされている所に出そうということで決めました。

### テレワークでどんな取り組みをしましたか？

私たちが IT に疎いので、ホープのスタッフさんにサポートをもらいながら作成を進めました。作業者さんとは、オンライン会議は Zoom（ズーム）、メッセージのやり取りでは Chatwork（チャットワーク）を使ってテレワークを実施しました。

### 実施後の感想をお聞かせください。

目からウロコでした。障がいの種類や度合いにもよるとは思いますが、目の前でサポートしなくてもきっちりお仕事をしてくれたことに感動しました。私たちは農業系の作業がメインなので、どうしても「一緒にいないといけない」という思いがありましたが、IT 分野での障がい者支援にはこんな可能性もあるんだと勉強になりました。



USER INTERVIEW

**Eさん**

24 歳 男性

障がいの種類：うつ病

\*ご本人のご希望でお名前、写真は伏せさせていただきます。

 **障がい者テレワーク事業に参加したキッカケは何ですか？**

障がい者就労支援事業所で1年ほど働いていて、そろそろ新しいことを学んでステップアップしたいと考えていた時に、今回のお話を頂いたのが参加するキッカケでした。もともと IT 系の専門学校にいたので、テレワークをする IT 環境には抵抗がなかったのもありました。

 **テレワークをしてみた感想は？**

ホームページ作成は未経験だったので、色々と学ぶことが多くて大変でした。インターネットで調べたりもしますが、「分からない時にすぐに聞けない」ということが一番大変でした。目の前にいればすぐに手を上げやすいのですが、テレワークだと返事がくるのに時間がかかることもあり、作業が進まないこともありました。あと、ずっと家の中にいるので運動不足になり、体を動かすことに気をつけていました。自宅で仕事をすることで家族やペットと一緒にいられる時間が増え、コミュニケーションが多く取れるようになったのは嬉しいことでした。

 **今後、お仕事を通じてどんなことをしてみたいですか？**

まだ自分に何ができるかは分かりませんが、IT 系の仕事をしてみたいです。学生時代はゲームが好きでよく遊んでいたもので、ゲームに関わるお仕事にも少し興味があります。

### インタビュー感想

企業・障がい者ともに初めての試みで不安なことは多くあったようですが、実施してみて本当に良かったという気持ちが伝わってきました。

比永さん曰く「私たちの足りないところを補ってくれる心強い存在です。」と E さんをとっても評価されていました。また、E さんもテレワークで働くという新しい経験をしたことで、今後の就労やお仕事に新しい選択肢が生まれたのではないかなと思えました。

5

COMPANY  
INTERVIEW

## 株式会社else if おおいたオフィス

業種：情報通信業

大分県大分市西大道2-3-5 2F

TEL097-585-5097



## 事業内容

ソフトウェアの受託開発から、自社パッケージ商品の開発・販売などを手掛ける。  
株式会社カムラックと提携し IT 業界への障がい者雇用の促進、共同開発などを行う。

## 🔪 テレワーク実施状況を教えてください。

2015年設立当初からワークスタイルの一つにテレワークを取り入れていました。そのおかげで新型コロナウイルスのまん延による社会変化にもある程度柔軟に対応でき、これまでオフィス出勤していたスタッフもスムーズにテレワークに切り替えることが出来ました。

代表取締役社長  
高森 啓二さん

## 🔪 働き方の一つにテレワークがあって良かったこと、困ったことは何ですか？

通勤や移動時の感染リスクの不安を少しでも取り除けたのは良かったのではないかと思います。これまでは毎日会話をしながら表情や雰囲気その日の調子を感じ取れていたものが分りづらくなったというデメリットがありますが、ツールを使ってカバーしています。

## 🔪 テレワークを行うにあたって工夫していることは何ですか？

朝夕、Zoom（ズーム）でお互いの顔を見ながらミーティングをしています。また、月一回、全体ミーティングをオンラインで実施し業務内容についての発表の場を設けています。普段はチャットでやりとりしていますが「雑談部」というチャットルームがあり、皆で軽い話題を自由にやりとりしてコミュニケーションをとったりもしています。

## 🔪 今後の働き方についての考えをお聞かせください。

それぞれの環境や体調にあわせた働き方をこれからもしていきます。ただ、全く会えないのは少し寂しいので、皆でリアルに会える場も定期的につくっていききたいですね。

## USER INTERVIEW



Fさん

44 歳 男性

障がいの種類  
先天性副腎底形成症

\*ご本人のご希望でお名前、写真は伏せて頂いています。

## 🔪 テレワークをしてみたの感想をお聞かせください。

ずっとオフィス出勤だったので「本当に自宅で仕事出来るのだろうか」と不安でした。質問や確認事項はすぐにその場で解決できていたからです。しかし様々なツールを駆使して複雑な情報もすぐに共有できているので、はじめに感じていた不安も払拭できました。

## 🔪 テレワークをやってみて良かったことは何ですか？

持病があるので感染症に関してはかなり気を使わないといけませんが、そのようなリスクも在宅での仕事によって軽減できました。今では週5日すべて在宅で働いています。通勤時間に毎日1時間かけていたのが自分の好きな時間に充てられるようになったのも良かったです。

## 🔪 今後、どんな仕事のスタイルをとってゆきたいですか？

テレワークは良い面もありますが、運動不足になったり同僚との直接的なコミュニケーションが不足しがちになります。ですので、個人的には出勤とテレワークの割合が1対1ぐらいがいいですね。それぞれの良い点をありがたく感じながら自分の能力を発揮してゆきたいです。

## 大分県における取り組み

大分県では、働き方が多様化している状況において、テレワークの導入により、働く意欲を持ちながらも通勤の負担や対人関係が苦手という特性をもつ障がい者に働きやすい環境を提供する企業を増やすことで、障がい者の雇用促進を図ることを目的に「障がい者テレワーク導入事業」を実施しました。

この事業は、専門家が、障がい者を採用したい企業の担当者と一緒に業務を洗い出し、障がい者とのマッチングを行い、就労訓練をサポートすることで、無理なくスムーズに障がい者のテレワークによる就労を始める事例を広く周知することを目的として実施しました。

| スケジュール          | 2021/09       | 2021/10        | 2021/11      | 2021/12 | 2022/01                 | 2022/02 | 2022/03 |
|-----------------|---------------|----------------|--------------|---------|-------------------------|---------|---------|
| オンライン<br>セミナー   | 企画立案<br>受講者募集 | セミナー開催<br>企業募集 |              |         |                         |         |         |
| 企業の募集<br>利用者の選定 |               | 企業募集<br>候補者の選抜 | 業務の切り出し      |         |                         |         |         |
| コンサルティング        |               |                | 企業と利用者のマッチング |         | テレワークの実施<br>企業・利用者のサポート |         |         |
| 事例集の作成          |               |                |              | 構成等検討   | 取材・インタビュー<br>記事作成・編集    |         | 製本・納品   |



## 障がい者の就労を支援する取り組み

大分県では企業と働く意欲のある障がい者のマッチングを目的とした事業を行っています。  
障がい者の雇用に取り組んでみようとする際には是非ご活用ください。

### 障がい者のための委託訓練（就労訓練科）

- ・企業を訓練委託先として、企業の現場の中で業務に沿った作業実習を通して、実際の就労に近い形で行う実践的な職業訓練です。
- ・訓練生を受入れた事業主には、訓練生1人当たり月額66,000円上限（事業主が中小企業者の場合は99,000円）の委託料が支払われます。
- ・訓練期間は1か月～3か月で、訓練時間は1か月当たり100時間です。（最低60時間）
- ・訓練中、訓練生に対し賃金の支払は必要ありません。
- ・訓練中の労災保険料は大分県が負担します。
- ・訓練実施後、訓練生を雇用することも可能です。（義務ではありません。）

大分高等技術専門学校 TEL 097-542-3411

佐伯高等技術専門学校 TEL 0972-22-0767

日田高等技術専門学校 TEL 0973-22-0789

竹工芸訓練センター TEL 0977-23-3609

所轄のハローワーク（公共職業安定所） ※P14 参照

### 障がい者職場実習・定着サポート事業

- ・県内の「障害者就業・生活支援センター」が、一般就労を希望する障がい者と障がい者雇用を検討している企業との職場実習のマッチングを行い、最大10日間の雇入れ体験（職場実習）を行います。
- ・受入れ企業には実習委託料として1日3,000円を支払います。
- ・雇入れ体験（職場実習）の期間だけでなく、就労後の定着についても障害者就業・生活支援センターがサポートを行います。

東部 障害者就業・生活支援センター たいよう TEL 0977-66-0080

中部 障害者就業・生活支援センター 大分プラザ TEL 097-574-8668

南部 障害者就業・生活支援センター じゃんぶ TEL 0972-28-5570

豊肥 障害者就業・生活支援センター つばさ TEL 0974-22-0313

西部 障害者就業・生活支援センター はぎの TEL 0973-24-2451

北部 障害者就業・生活支援センター サポートネットすまいる TEL 0978-32-1154



## 障がい者雇用の相談窓口

### ハローワーク

障がいのある方の就職や採用についてのご相談は、まず所轄のハローワークへご連絡ください。ハローワークでは、障がいの種類、程度に応じたきめ細かな相談を実施しています。

|            |           |                   |                               |
|------------|-----------|-------------------|-------------------------------|
| ハローワーク大分   | 〒870-8555 | 大分市都町 4-1-20      | TEL/FAX 097-538-8609/537-8609 |
| ハローワーク別府   | 〒874-0902 | 別府市青山町 11-22      | TEL/FAX 0977-23-8609/ 24-2937 |
| ハローワーク中津   | 〒871-8609 | 中津市大字中殿 550-21    | TEL/FAX 0979-24-8609/ 22-5469 |
| ハローワーク日田   | 〒877-0012 | 日田市淡窓 1-43-1      | TEL/FAX 0973-22-8609/ 23-4125 |
| ハローワーク佐伯   | 〒876-0811 | 佐伯市鶴谷町 1-3-28     | TEL/FAX 0972-24-8609/ 24-8619 |
| ハローワーク宇佐   | 〒879-0453 | 宇佐市大字上田 1055-1    | TEL/FAX 0978-32-8609/ 32-1648 |
| ハローワーク豊後大野 | 〒879-7131 | 豊後大野市三重町市場 1225-9 | TEL/FAX 0974-22-8609/ 22-8608 |

### 障害者職業センター

障がいのある方に対する専門的な職業リハビリテーションサービス、事業主に対する障がいのある方の雇用管理に関する相談・援助、地域の関係機関に対する助言・援助を実施しています。

大分障害者職業センター 〒874-0905 別府市上野口町 3088-170 TEL/FAX 0977-25-9035/25-9042

### 県内の高等技術専門校、竹工芸訓練センター

障がいのある方が就職に必要な知識・技能を習得するための職業訓練を企業・社会福祉法人等に委託して実施します。(P13 参照)

### 障害者就業・生活支援センター

就職を希望する障がいのある方や離職のおそれのある在職中の障がいのある方に対し、職場実習あっせん等の就業支援及びこれに伴う日常生活、社会生活上の相談支援を行っています。(P13 参照)



大分県商工観光労働部雇用労働政策課

TEL:097-506-3342

FAX:097-506-1756